

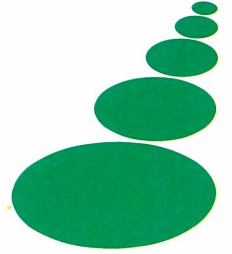
1989年(平成元年)

10月1日号 No. 552

発行
芦屋市役所(公聴広報課)
☎0797-31-2121
〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号
毎月1日・15日発行

広報あしや

テーマ エレガント芦屋



市制施行50周年
シンボルマーク

ASHIYA



当時総工費5000万円で建設された宮川小学校北校舎

監修:大森一樹(映画監督)/撮影:山口 宏(写真家)

学校

芦屋物語

● 建物を通してみる芦屋と歴史

小学校時代の思い出

米谷 昌子

明治五年九月に、精道小学校の前身である荒原郡芦屋小学校が創立されて今年で百十七年。戦災で、山手小学校を除き精道・宮川・岩園の全小学校が焼失した。戦後の復興は、学校の建設から始まった。芦屋市が国際文化住宅都市となった昭和二十六年に、宮川小学校が文部省のモデルスクールの全国七校のトップを切って建設され、翌年その講堂で「国際特別都市建設連盟」の創立総会が開催された。

宮川小学校を卒業して十二年になる。もう十二年なのか、まだ十二年なのか良く分からないが、子供にとつての小学校の六年間という時間はとても長いものだ。卒業してからの十二年間よりはるかに長く感じる。

押し入れから、入学式に体育館で撮った記念写真が出てきた。なぜか私ひとりだけ横を向いている。もはや古ぼけてきたこの写真を見ていると、ぼんやりといろいろな事が思い出されてきた。
油びきの床の匂い。総合体育館の雲梯(うんてい)で、何度も手のひらのまめを潰(つぶ)したこと。文具店の「学校前」で、消しゴム一個に何分も迷っておぼちゃんに睨(にら)まれたこと。給食の時間、牛乳の栓抜きてアルミの食器に落書きしたこと。おやつはキャラメル一箱だけという鍛練遠足への不満。国道四十三号の陸橋から見た



農場から見た翠丘小学校(楠町。昭和13年に三田谷治療教育院に併設。昭和26年に学校法人となる)

幽霊マンションの不気味な明かり。親王塚へのピート拾い。
つい昨日のことのように思える小学校時代の思い出が断片的になってきてしまった。思い出せないことも多くなってきている。友だちのことを思い出しても、その顔は小さな子供の顔のまま。背伸びしても届かなかった校庭の鉄棒も、今ではそのように小さく思えるのだろうか。そんなにも時間がたってしまったのだろうか。
私の住む打出界限(かいわい)も、ここ数年で見違えるほど変わってしまった。狭い路地は広い道に整備され、川は埋められ、海は遠のき、しゃれた家やマンションが建ち並び、打出もすっかり小ぎれいな町になってきた。
気が付くと、子供のころ遊んだ場所やなれ親しんだ風景が、いつの間にかなくなってしまうことがよくある。子供のころの記憶をとどめるものが、町からひとつずつ姿を消していつか。
小学校時代の記憶が徐々に風化してゆくのは、ただ十二年という時間のせいだけではないように思える。

こめたに・まさこ 一九六四年生まれ。フリーカメラマン。春日町在住。

シンボルマーク決定

市制施行50周年記念



芦屋市が平成二年十月十日に迎える市制施行五十周年を記念して公募していたシンボルマークが決まりました。

応募点数は四百一点で、その中から優秀賞には、神戸市在住の笹瀬康一郎さんの作品が選ばれました。

さん(三十九歳、西宮市松並町)、鷺田浩明さん(二十四歳、神戸市須磨区横尾)

優秀作品は、来年の市制施行五十周年記念事業のすべてに使用します。

入賞者は次のかたがたで表彰式は十一月十日に行います。

優秀賞(一点) 笹瀬康一郎さん(二十一歳、神戸市灘区篠原北町)。

佳作(三点) 大山悦子さん(十九歳、神戸市垂水区千代が丘)、野際昇

課(☎2121内線204)へ。

10月は児童手当の支給月

児童手当は年に三回(六月・十月・二月)、支給します。今月は六月から九月までの四カ月分を十月十三日に指定の口座に振り込みますのでご確認ください。

児童手当の受給資格があるのは、次の両方に該当する人です。(ただし所得制限があります)

十八歳未満の児童を二人以上養育している▼義務教育就学前の児童(五十八年四月二日以降生まれ)を養育している

問い合わせは、市保険年金課年金係(☎2121内線345)へ。

▶市民センター展示場の催し物◀

催し物名	日 時	会 場	問 い 合 わ せ
市民 田 碁 大 会	10/15 (9時~16時)	401室	☎29815 (内藤)
茶 華 道 展	10/28 (9時)~10/29 (15時)	301室 303室	☎0001 (広瀬)
第34回 芦屋市書道展	11/9 (9時)~11/12 (15時)	ロビーA、B、301 常設展示場	☎1787 (上羅)
世界 の 切 手 展	10/6 (9時)~10/8 (15時)	常設展示場	☎23579 (井間)
会員 高 齢 者 作 品 展 示 会	10/11 (12時)~10/15 (17時)	常設展示場	☎7845 (斎藤)
なかよしクラブ 作品展	10/11 (12時)~10/13 (15時)	ロビーA	☎6662 (川崎)
秋 の 盆 裁 展	10/13 (9時)~10/16 (15時)	301室	☎5477 (安原)
G H I 会 員 研 究 展 示 会	10/14 (9時)~10/16 (17時)	ロビーA	☎7277 (山本)
勤労青年教室 書・華道展	10/14 (9時)~10/15 (15時)	ロビーB	☎0358 (体育館青少年センター)
第8回 身体障害者作品展	10/19 (9時)~10/23 (17時)	常設展示場	☎5655 (加藤)
リコーダー発表会	10/22 (13時30分~16時)	音楽室	☎3493 (中島)
朗 々 会 作 品 展	10/25 (12時)~10/27 (15時)	常設展示場	☎7068 (天井)
謡 曲 仕 舞 大 会	10/30 (10時~16時)	301室	☎1990 (三木)
創 作 盆 裁	11/1 (12時)~11/3 (15時)	常設展示場	☎0824 (古林)
第22回 アシヤ・シネサークル 8ミリ映画作品発表会	11/12 (13時~16時)	音楽室	☎2534 (山本)
英 国 風 刺 繍 作 品 展	10/6 (12時)~10/9 (15時)	ロビーA	☎1301 (中村)
原色ドライフラワー作品展	10/18 (12時)~10/20 (15時)	ロビーA	☎0578 (関谷)
趣味のグループ作品展	10/18 (12時)~10/20 (17時)	301室	☎6106 (有巢)
木目込人形真芦会	10/21 (12時)~10/23 (17時)	301室	☎3133 (戸島)
和紙ちぎり絵作品展	11/1 (12時)~11/3 (15時)	ロビーA	☎5004 (塗矢)
芦屋押絵グループ作品展	11/1 (12時)~11/3 (15時)	301室	☎2948 (辻)
第16回 芦屋手工芸展	11/4 (12時)~11/6 (17時)	301室	☎1279 (小西)
花の輪マーガレットグループ展	11/4 (12時)~11/6 (17時)	常設展示場	☎2385 (小林)
三 条 図 工 ク ラ ブ 展	10/6 (9時)~10/9 (17時)	ロビーB	☎0678 (加納)
サロン・ド・ジュイ工絵画展	10/20 (9時)~10/22 (15時)	ロビーB	☎6213 (赤井)
第21回 芦屋絵画グループ展	10/26 (9時)~10/30 (17時)	ロビーB	☎0120 (石見)
芦屋市職員写真部展	10/28 (9時)~10/30 (17時)	空中通路	☎2121 (阪本)
アシヤ・フォト・クラブ写真展	11/2 (9時)~11/6 (17時)	ロビーB	☎078-822-0588 (國米)
芦屋カメラクラブ写真展	11/4 (12時)~11/6 (17時)	ロビーA	☎3902 (ハナヤ)
芦屋陶芸教室作品展	10/21 (12時)~10/23 (15時)	ロビーA	☎3752 (福井)
芦 陶 会 作 品 展	10/28 (12時)~10/30 (17時)	ロビーA	☎0265 (三木)
芦 竹 会 作 品 展	10/28 (9時)~10/30 (17時)	常設展示場	☎1609 (上西)

芦屋市民文化祭

(火曜日は休館
日曜・祝日は17時まで)

10月6日(金)
11月12日(日)
9時~21時30分

本市では、地域文化の振興と発展を図り、市民の文化活動の高揚を目的に毎年市民文化祭を開催しています。今年も十月六日から市内で活動されている社会教育関係団体をはじめ、四十数団体のグループが参加して作品展

示、発表会、公演などを通じて、日ごろの成果を発表します。

問い合わせは、市民センター文化事業係(☎4995)へ。

▶ルナ・ホール(大)の催し物◀

催し物名	日 時
三 曲 演 奏 会	10月15日(日) 11時~16時
民 謡 お さ ら い 会	10月21日(土) 10時~18時
吟詠剣詩舞合同発表会	10月22日(日) 10時~16時30分
第6回 民謡まつり	10月29日(日) 10時~16時30分
ちやいるど&ママ モダンダンス発表会	11月3日(金) 14時~16時
市 民 民 踊 大 会	11月4日(土) 11時~18時
芦屋市邦舞協会	11月5日(日) 11時~16時
第23回 芦屋合唱祭	11月12日(日) 12時30分~16時30分

▶ルナ・ホール(小)の催し物◀

催し物名	日 時
劇団ふおるお89秋公演 物語 威風堂堂	10月13日(金)19時30分 14日(土)15時、19時 15日(日)13時(有料)
音 は と も だ ち	10月22日(日) 14時~16時

行政相談員は身近な相談役

10/15~21

毎日の暮らしの中で、国・県・市の仕事についての苦情や意見・要望はありませんか。行政に関する事なら何でもご相談下さい。

- 国・県・市合同行政相談
日時…10月20日(金)午後1時~4時
会場…ラポルテ3階市民サービスコーナー
 - 定例行政相談
日時…毎月第3火曜日
会場…市役所2階市民相談室
行政相談員 石垣鋭彦氏(☎2057)
南澤大六氏(☎1725)
- 問い合わせ 市生活文化課(☎2121内線231)

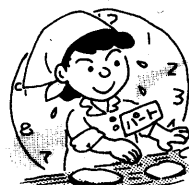
秋の行政相談週間

パートタイムの雇用について

このたび労働省において、パートタイム労働者の処遇および労働条件などの改善を図るために考慮すべき事項の指針が策定されました。

パートタイム労働者を雇い入れる際には、適切な雇用に努められるようお願いします。

詳しい内容については、西宮公共職業安定所求人係(☎0798-71-3721)へ。



パートタイム労働旬間(11月1日~10日)

私設メーターや付属設備を市で維持管理します

マンション等の集合住宅で、私設メーターやその付属設備を市に帰属してメーター管理料を支払っていただきますと、入居者に代って市水道部が維持管理を行います。

詳細をお知りになりたいかたは、説明会にお越しください。

問い合わせ 市水道部営業課営業係(☎2121内線483)

説明会
日時: 10/16(月)午後1時
10/17(火)午後2時
10/18(水)午後2時
10/19(木)午後2時
10/20(金)午後2時
10/21(土)午後2時
10/22(日)午後2時
会場: 市民センター401室

あしや秋まつり

市では、秋の伝統文化を守り育てるために、今年から芦屋三大まつりの一つとして、「あしや秋まつり」を開催します。

会場には、「ふるさと広場」と「ふれあい広場」を設け、「ふるさと広場」では「米まつり」や「ひびり朝市」が「ちやりてい」市などの物産展「ふれあい広場」は「はだんじり」や子供ごしの引き回しの実演など多彩なイベントが予定されています。

秋晴れの一日を家族やお友だちと、一緒に過ごしてみませんか。

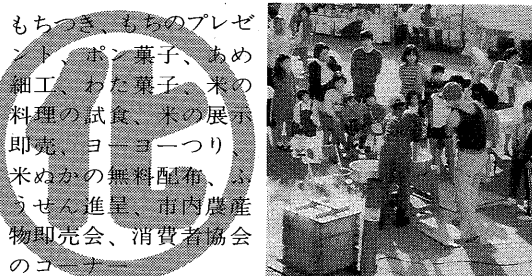
問い合わせは、市生活文化課(☎2121内線231)へ。

10月15日(日)
9時30分～15時30分
精道小学校運動場
市役所前広場

ふれあい広場



第11回 あしや米まつりも同時開催



市/芦屋市消費者協会/兵庫県米穀小売商業組合芦屋支部/兵庫県米穀事業協同組合/芦屋農業協同組合共催

コミスク
秋の行事

精道コミスク
●日程：十月二十九日(日) ●会場：精道小学校 ●内容：運動会

朝日ヶ丘コミスク
●日程：十月八日(日) ●会場：朝日ヶ丘小学校 ●内容：文化祭

山手コミスク
●日程：十月二十二日(日) ●会場：山手小学校 ●内容：運動会

三条コミスク
●日程：十月二十九日(日) ●会場：三条小学校 ●内容：運動会

岩園コミスク
●日程：十月七日(土) ●会場：岩園小学校 ●内容：陶芸教室(七日)、ベタソング大会(下旬)



食と遊びの多彩な催し



ふるさと広場

びっくり朝市

県内の市町村の物産品を産地直送で提供します。青果物(大根・タマネギ・キャベツ・レタス・トマト・その他)、塩干物(カレイ・ハタハタ・キス・サザシ・その他)、※鶏卵 ※印先着1,000人特別販売

ユズ製品(神戸市)・マラジャム(但東町) 仕込しゅう油(播磨)・黒豆製品・山いこんはく(三木)・まつたけごはん(篠山町) 玉子(丹波)・い(夢前町)・かに製品・海産物(香住町)

各店試食コーナーあり

縁日

ヨーヨー・金魚すくい・輪投げ・焼きそば・お好み焼き・スイートコーン・綿菓子・焼き鳥・おもちゃ・衣料品、草花などの園芸まつり、丹波杉PRと木工製品の販売

実践コーナー

大根てっぽう
竹とんぼなどの制作教室
輪ころばし
ニューメディア・コーナー
NHKの衛星放送の受信コーナー
CCA・NTTなどのPR



だんじり巡行

【山之町】14日(土) 山芦屋会館(9時)―三条―西芦屋―月若―山芦屋会館―月若橋―JR南―三三商店街―日吉神社―山芦屋会館―大正橋―JR北―ラポルテ―阪急芦屋川―山手商店街―山芦屋会館(21時) 15日(日) 山芦屋会館(9時)―業平橋―消防署―まつり会場―山芦屋会館―芦屋神社―松ノ内―船戸―大原―月若―山芦屋会館―開森橋―山手商店街―兵庫銀行―山芦屋会館(21時)

【西之町】14日(土) 阪急芦屋川(9時)―西山―月若―西芦屋―西山ガレッジ

あしや秋まつり協賛 第1回芦屋能・狂言鑑賞の会

日時 10月14日(土) 午後6時開演(5時開場)
会場 ルナ・ホール
番組 善知鳥 観世 栄夫
鎌腹 茂山千五郎
船弁慶 中村彌三郎

前売券 2,000円
学生券 1,500円
当日券 2,300円
(市民センターほかブレイガイドで発売中)
問い合わせ 市生活文化課 ☎2121内線231



観世栄夫氏

【打出町】8日(日) 打出天神社(8時30分)―春日―小槌―宮川―若宮―西蔵―呉川―浜―大東―天神社(21時) 15日(日) 打出天神社―宮塚―まつり会場―天神社(12時) 15日(8日雨天の場合) 天神社(7時30分)―まつり会場―天神社(20時30分)

「蘆屋の灘とはいひける」美しい海辺で遊んでいた在原業平は、兄の行平や、宮仕への仲間たちと一緒に滝を見に山へのぼったんですね。『伊勢物語』の「むかし、をここ」業平って、わりに好きですよ。いえ、美男だからじゃないんです。ただ恋多き男だからでもないんです。美貌の男なんて、悪くするとひずんでしまふでしょう。かえって小さくなつてしまつて

自分の美貌に萎縮するのは怠惰ですよ。多情、多感。風のように女を背にして川を渡るなんて、情愛がどんなに

ひびり朝市

7

無限でも、ひよわな身ではできません。呼吸というか、運動神経が敏感で、体力がある。胆力もある。覚悟がある。華やかな魅力

より、藤原氏でも光の当たらぬ人びともあって、不遇感、哀愁が、業平の人生を蔭紫(かげむらさき)の虚無に深めました。埋め立てなんて、人工の渾なんて、想像もできなかった天然の松林から、清らかな水玉を散らせ落ちる布引の滝へ。今は、すっかり変わってしまったでしょう。か、あのあたりは、素晴らしい水質は現在も大丈夫でしょうか。ひなびた山道をたどつ

むかし、くうき

岡部 伊都子

て、わたくしも何度か布引の滝へ歩きました。そのたびに、胸がぶつぷつ。業平という個性にとつて、報われなかった世だつたかもしれないけれど、いいじゃない。原爆後は絶対の生存環境が変わったのよ。あなたは千年も前のきれいな空気を吸って生きた、恋した」

(随筆家、おかげ・いづこ)



【お願い】
お祭り当日、精道小学校東側道路(国道四十三号以北鳴尾御影線間)は、午前九時から午後四時まで歩行者天国となります。付近の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。また会場周辺には、駐車場がありません。バス等をご利用ください。

道路工事のお知らせ

川西線道路改良工事

▶工事期間 10月上旬～平成2年3月下旬

歩道を化粧レンガブロックに改良し、照明灯、石のベンチ等を設け、歩行者の休息、憩いの場所として利用できるよう整備します。

工事期間中は、周辺住民の皆さんに何かとご迷惑をおかけしますがご了承をお願いします。

市道路交通課(☎2121内線407)



シルバー人材センターをご利用ください

【お受けする仕事】
事務補助、翻訳、マンション管理、配達、植木の手入れ、家事手伝いなど

【センターの会員】
働く意欲のある、おおむね60歳以上のかた

【事務局】
事務局には、5人の職員が働いており、市民からの仕事の受託、働く会員との連絡、資材の購入、作業の説明、

賃金の支払い、会員の福利厚生などを行っています。

【賃金】
賃金は、事務局にいったん入り、1ヵ月分まとめて会員に支払います。

【現況とお願い】
現在、センターの会員は253人で、1ヵ月約160件、総額700万円の仕事を請負っています。

まだまだ仕事したいとお考えのかたは、ぜひ会員として登録を。

【申し込み】
シルバー人材センター
(公光町5-23 ☎1414)



本市には100歳以上のかたが3人いらっしゃいます。山村市長は長寿のお祝いと激励に訪問をしました。(写真は高村庄太郎さん)

高齢者の住宅環境の整備に高い関心



市では、63年度に大東町市営住宅A棟・B棟に各2戸、老人向き特別目的住宅を建設。平成4年度までに同種の住宅を29戸建設の予定。台所・浴室・便所など高齢者に配慮された住宅となっている。

有料でも5割の人が緊急時の対応や病気の看護求める

本市では、本年九月で六十五歳以上の人口が一万三千九百人となり、総人口に占める割合は一・六パーセントと一・九パーセントに上っています。九人に一人は六十五歳以上といえます。

日常生活の手助け(ライフ・ケア・サービス)について、どのようサービスを提供してほしいか、その結果がまとまりましたので、その一部をご紹介します。

有料でも日常生活の手助けが欲しい内容(全部で二十四項目)について、下表のように割合の高い順序にまとめて、有料でも利用したいと答えた人の割合は項目によって、二五パーセント以上の割合を示す項目が十三あり、この項目が、住民のニーズの大きいサービスです。

Table with 4 columns: 区分, 内容, ①, ②. Lists various services like meal preparation, home care, and emergency response with their respective percentages.

定年退職後、大阪の特別養護老人ホームへ勤務を機に、ホームへルブ活動に従事。一人暮らし老人等の訪問ボランティアグループにランティアクラブに在籍。老人よろず相談の相談員、芦屋ボランティア連絡会会長。

だれかに世話してもらわねばなりません。息子はいらぬが東京に勤めているので、とか、「子供に迷惑をかけたくな」とか、不自由になったときのことを心配している人も多いようです。

ケアサービスに容易な設備で、医師やホームヘルパーがすぐ訪問できることが必要です。老後を安心して住める公営ケア付き住宅建設の推進をぜひお願いします。

高齢者の資産を担保に、必要とする日常生活の手助けを受けること、反対グループがほぼ同じ割合で三〇パーセント強を示しています。

資産の活用について、高齢者の資産を担保に、必要とする日常生活の手助けを受けること、反対グループがほぼ同じ割合で三〇パーセント強を示しています。

資産の活用について、高齢者の資産を担保に、必要とする日常生活の手助けを受けること、反対グループがほぼ同じ割合で三〇パーセント強を示しています。

資産の活用について、高齢者の資産を担保に、必要とする日常生活の手助けを受けること、反対グループがほぼ同じ割合で三〇パーセント強を示しています。

高齢者の資産を担保に、必要とする日常生活の手助けを受けること、反対グループがほぼ同じ割合で三〇パーセント強を示しています。

資産の活用について、高齢者の資産を担保に、必要とする日常生活の手助けを受けること、反対グループがほぼ同じ割合で三〇パーセント強を示しています。

資産の活用について、高齢者の資産を担保に、必要とする日常生活の手助けを受けること、反対グループがほぼ同じ割合で三〇パーセント強を示しています。

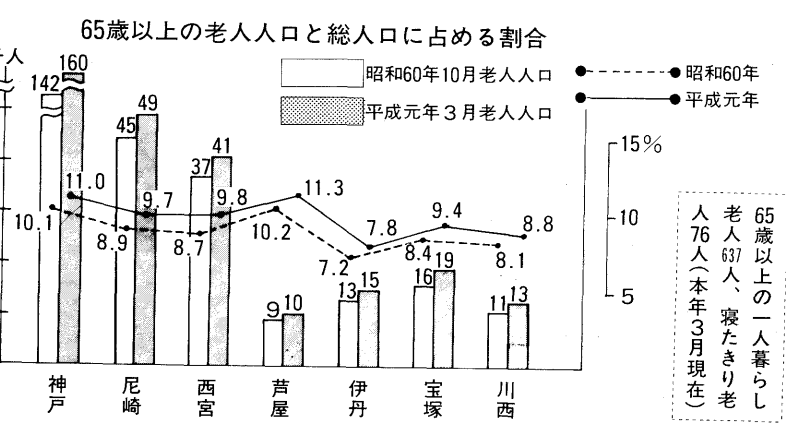
資産の活用について、高齢者の資産を担保に、必要とする日常生活の手助けを受けること、反対グループがほぼ同じ割合で三〇パーセント強を示しています。

資産の活用について、高齢者の資産を担保に、必要とする日常生活の手助けを受けること、反対グループがほぼ同じ割合で三〇パーセント強を示しています。

資産の活用について、高齢者の資産を担保に、必要とする日常生活の手助けを受けること、反対グループがほぼ同じ割合で三〇パーセント強を示しています。

資産の活用について、高齢者の資産を担保に、必要とする日常生活の手助けを受けること、反対グループがほぼ同じ割合で三〇パーセント強を示しています。

資産の活用について、高齢者の資産を担保に、必要とする日常生活の手助けを受けること、反対グループがほぼ同じ割合で三〇パーセント強を示しています。



65歳以上の老人人口と総人口に占める割合。昭和60年10月老人人口、平成元年3月老人人口。

有料老人ホームの建設の動向。ケア付き高齢者向けマンションを公的に「有料老人ホーム」と呼ぶ。

Table showing examples of care services provided by various organizations, categorized by system type and facility type.

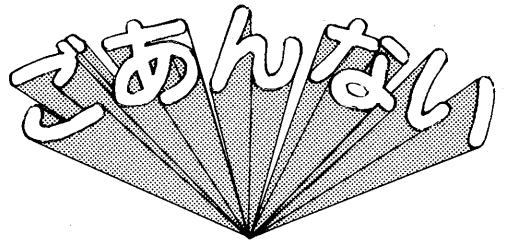
第2回市民コンサート 入場無料・要整理券。ヴァイオリンとピアノの夕べ。10月27日(金)19時。ルナ・ホール。

ASHIYA CUP 綱引大会。今、大変なブームをよぶ綱引競技。学校・地域・職場でチームを作ってチャレンジ! 11月12日(日)9時~16時。

読書週間記念(10月27日~11月9日) 読書入門講座。秋が好き・街が好き・本が好き。10月28日(土)10時。

高齢者スポーツ大会。10月8日(日)10時(雨のときは11月3日(金))。精道小学校グラウンド。競技は、玉入れ・大玉ころがし。

広報あしや物語 29年「芦屋十景」を選定。観光(二) 29年「芦屋十景」を選定。芦屋観光協会(中山只一会長)では、市制五十周年記念事業として、芦屋の四季をテーマに「新芦屋十景」を公募した。



10・11月 大型ごみの収集日

問い合わせ 環境衛生課 (☎22155)

大型ごみは定められた日の午前8時30分までに出示しましょう。

最近、比較的新しい自転車、三輪車等が出されています。間違えて収集しないため「不要品」と表示してステーションに出してください。

収集する町名・区域	曜日	10月	11月
朝日ヶ丘1～7街区	月		6
朝日ヶ丘8～17街区	火		7
朝日ヶ丘18～40街区	水		8
船戸・松ノ内	木		9
伊勢	金		10
清水	土		11
宮塚	月		13
山手・奥山	火		14
竹園・浜芦屋	水		15
月若・平田・奥地	木		16
奥池南	金		17
大榎・公光	土		18
三条南	月		20
春日	火		21
岩園21～49街区	水		22
六麓荘	木		23
岩園1～20街区	金		24
打出小槌・打出	土		25
楠1～12街区	月	2	27
楠13～16街区	火	3	28
前田・川西	水	4	29
三条	木	5	30
山芦屋・宮川	金	6	
東山1～13街区	土	7	
東山14～30街区	月	9	
若宮	火	10	
翠ヶ丘1～15街区	水	11	
翠ヶ丘16～23街区	木	12	
親王塚	金	13	
東芦屋	土	14	
津知・平田北	月	16	
松浜	火	17	
高浜1～4街区	水	18	
高浜5～9街区	木	19	
若葉1～3街区・緑	金	20	
若葉4～7街区	土	21	
浜風・新浜	月	23	
潮見	火	24	
大原1～13街区	水	25	
大原14～28街区	木	26	
大東1～11街区	金	27	
大東12～18街区	土	28	
西藏	月	30	
茶屋之	火	31	
南宮	水		1
浜	木		2
真川	金		3
西山・西芦屋	土		4
精道・上宮川			
業平			

ボランティア

●対象：18歳以上の男女
●内容：障害者(児)の社会参加訓練を目的としたキャンプ・スポーツ教室・年末の集いの活動
●申し込み：はがきに住所・氏名・年齢・職業・学校・電話番号を記入し、保護課障害福祉係(精道町7-6、☎212121内線334)へ

ありんこ体力づくり

●教室参加者
●日時・会場：10月17日(火)西山幼稚園、19日(木)山手幼稚園、24日(火)岩園幼稚園、26日(木)朝日ヶ丘幼稚園、31日(火)小槌幼稚園、11月7日(火)宮川幼稚園、9日(木)伊勢幼稚園、14日(火)潮見幼稚園、16日(木)浜風幼稚園、21日(火)精道幼稚園、いずれも14～15時。
●当日会場受付対象：3、4歳の幼児と親
●問い合わせ：体育館・青少年センター(☎22228)

最低賃金の改定

9月30日から兵庫県最低賃金が1日4001円(時間給は1時間502円)に改定されました。
県内の事業所は、この最低賃金額未満では労働者を雇用できません。
問い合わせは、労働基準局賃金課(☎078-33217020)へ。

市民体力テスト

●日時：10月24日(火)10時～13時30分
●会場：体育館青少年センター競技場
●対象：市内在住・在勤・在学(高校生以上)の健康な方
●定員：各回30人
●参加料：無料
●内容：握力、垂直飛び、持久力テスト、健康体力相

赤い羽根共同募金にご協力

10月1日から共同募金運動が始まります。昨年と同様に、歳末たすけあい募金も共同募金の一環として実施します。各町の委員・協力委員さんをお願いいたします。
●対象：市内在住・在勤・在学(高校生以上)の健康な方
●定員：各回30人
●参加料：無料
●内容：握力、垂直飛び、持久力テスト、健康体力相

自営のための経営者養成講座

●日時：10月27日(金)10時～15時30分
●会場：尼崎市勤労婦人センター
●対象：母子家庭と寡婦のかた
●内容：商工会の経営指導員による講演と個別指導
●申し込み：10月9日(月)までに保護課後強制留置死亡されたかたのご遺族へ
●お問い合わせ：2121内線337

母子家庭等特別相談

●日程：10月11日(水)
●会場：宝塚市役所内
●対象：母子家庭や寡婦のかた
●内容：母子家庭や寡婦を対象に金銭土地貸借・遺産相続・離婚などの法律相談
●お問い合わせ：保護課(☎2121内線336)へ。

寄付 (敬称略) %/%分

●福祉総務課取り扱いは
【老人福祉のために】▽3万円、片山いさゑ
▽6万1945円、(助飯田)櫛隠徳彰彰会
【社会福祉のために】▽3万3679円、大東町夏まつり委員会
●社会福祉協議会取り扱い分
▽1万円、向井章雄
▽3万4000円、声屋ステーションビル(株)
▽1万円、滝本雄士
▽10万円、匿名

能力開発センター訓練生

●願書受付：11月15日(水)まで
●入所予定：平成2年4月
●対象：おむね20歳程度で療育手帳所持者
●訓練内容：阪神友愛食品(株)で食品加工の基本実技ほか
●問い合わせ：保護課障害福祉係(☎2121内線334)

家庭用品修理会

●日時：10月3日(火)10時～14時(雨天延期)
●会場：月若住宅内広場
●内容：洋かさ・くつの修理、刃物の研磨等
●問い合わせ：経済課消費生活係(☎2121内線325)

CATVフェア

●日時：10月11日(水)15日(日)10～18時
●会場：CCA(ラポルテ3階)
●内容：ラポルテ屋上にアンテナを設置、通信衛星を利用して送られてくる皆さんの番組を楽しんでいただけます。なかでも12日(木)13時～14時30分はCCAのカメラが花博会場からPR番組を生中継いたします。

恩給欠格者および戦後強制留置死亡されたかたのご遺族へ

●次にご該当するかたがたへ慰労品が贈呈されます。
①恩給欠格者：外地等での勤務が3年以上で、日本国籍を持つかたに書状を、さらに70歳以上のかたには高齢者順に銀杯が贈呈されます
②ソ連またはモンゴルの地域で、強制留置中に死亡されたかた(帰還途中死亡されたかたも含む)のご遺族で、平成元年9月1日現在日本国籍を持つかたに内閣総理大臣から書状および銀杯が贈呈されます
①・②に該当されるかたは請求書類を平和祈念事業特別基金(〒112東京都文京区大塚5-3-13)へ送付してください。
●お問い合わせは、福祉総務課(☎2121内線336)へ。

第5回特別弔慰金の請求について

戦没者遺族等援護法の一部が改正され、第5回特別弔慰金が支給されることになりました。ただし、第1回から第4回までの特別弔慰金のいずれかの受給権があった遺族については今回対象になりません。
この特別弔慰金は、昭和60年4月1日から平成元年3月31日までに、公務扶助料・遺族年金等を受給していた遺族(戦没者の妻・父母等)が失権した場合に残された遺族に支給されます。
請求の期限は、平成4年6月27日です。
●お問い合わせは、福祉総務課地域福祉係(☎2121内線336)へ。

人権擁護委員の増員

本市の人権擁護委員として、新たに猪木偉子氏(浜芦屋町6-3)が、8月15日付で法務大臣から委嘱されました。猪木氏は、芦屋地区の保護司も務められており、豊富な経験をいかして、今後3年間人権相談などにご活躍いただきます。
●お問い合わせは、生活文化課(☎2121内線232)へ。

さつき培養講習会と盆裁展観賞会

●日時：10月14日(土)13時～15時
●会場：市民センター301室ほか
●お問い合わせは、生活文化課(☎2121内線232)へ。

老人福祉会館学級受講生募集

料理	書道	俳画
10月25日から毎月第2・4水曜日で平成2年3月28日まで 定員：男性5人女性15人	10月27日から毎月第2・4金曜日で平成2年3月23日まで 定員：男性3人女性10人	10月23日から毎月第4月曜日(2・3月は第2・4月曜日)で平成2年3月26日まで 定員：男性5人女性10人

●対象は市内在住の60歳以上のかた(初めて受けるかたに限ります)
●費用は、材料費の実費が必要です
●申し込みは、10月11日(水)10時から社会福祉協議会(市民センター別館内、☎27530)で。なお、申し込み多数の場合は10時30分から抽選します

秋のひととき ご家族おそろいで 第27回芦屋菊花展覧会

10月23日(月)～11月11日(土)

●会場…芦屋公園(浜芦屋町)
●内容…大菊・盆栽・福助作り・けんがい菊など
●開会式…10月23日(月)午前10時～

●お問い合わせ…市緑化協会(☎2121内線420)



マンテマという小さな植物、ご存じですか。

宮川河口のほとりに、今年の六月ごろこの赤い花が一面に咲きました。去年までは、ピンクのねじ花の花園だったところ

芦屋浜10年

生えてくる植物の種類が変わってきたようです」と、公園緑地課の職員のかたはおっしゃいます。芦屋浜で産声をあげた子が、もうそろそろ十歳になろうとして

市長のひろば

花火遊びのあと始末を

伊勢町 稲見 悦治

芦屋浜の早朝散歩を始めてかれこれ五、六年。いつものことながら真夏になるといやな思いをさせられるのが、道路にま

「芦屋今むかし写真展」に三首

三条南町 八木 茂



「芦屋今むかし写真展」を見て詠む。姑(あね)上と見ゆればとく行き確かめよと

「グラフ芦屋」を見て思うこと

茶屋之町 長谷 妙子

先日「芦屋今むかし」写真展を市民センターで

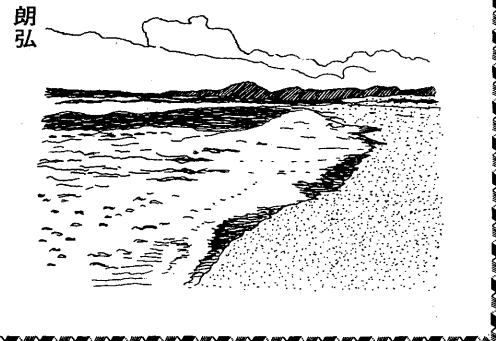
盗難にご用心

朝日ヶ丘町 中村 朋子

先日、スーパーで買い物中、キャリーカーに入

鳥取大砂丘

空と海を分ける水平線。砂丘と海を分ける海岸線。まっすぐに進む。砂の山がふさふさとしてくる。足がふさふさうまる。うまる。頂上につく。鳥取大砂丘は多くの足の下。日本海と遠い水平線は。ぼくのまんなか。



精道小学校六年 橋山 朗弘

伝言板

芦屋浜センター チャリティバザー

日時：10月15日(日) 13時～(品物が売り切れ次第終了) 会場：芦屋浜センター(大東町)イ

▼日時：10月7日(土) 14時～ 会場：市民センター218室

▼商品の受け付け：10月14日(土)まで(金曜は除く)に、会場または芦屋浜センター・かどや酒店(☎0285)へ

初級生講習会 受講生募集

日時：11月1日、12月20日。毎週水曜日、18時30分～20時

▼問い合わせ：手話サークル「クレッシェンド」

波多野(☎5751、夜間のみ)

ポイスカウト 団員等募集

▼ビーバースカウト：小

ZOOMアップ

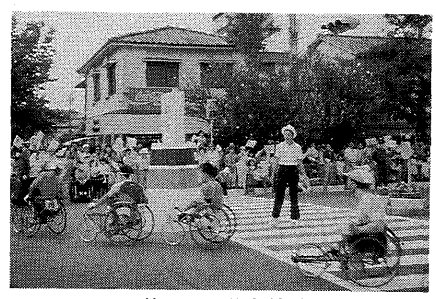
▼九月十四日、阪神間に集中豪雨。がけ崩れ、床上浸水など大きな被害を被った。被災された皆さんにお見舞い申し上げます。

▼九月十五日号の特集記事は防災訓練。「災害は忘れたころにやってくる」

「いつ起きるかかわからない自然災害」と書いた。十四日の雨はまさにその通りだった。

▼自然の力は人間が想像する以上の猛威を振るうことがある。幸いにも本市では死傷者はなかったが、自然の力を思い知らされた。(は)

スピード感あふれる車いすマラソン



前田町交差点付近

スポーツを通じて障害者の自立、そして健常者とのふれあいを目指すフェスティック神戸大会は、三日目の九月十七日、車いすマラソン大会が行われ、世界十二カ国から百十四人が参加しました。前半折り返し地点の前田町交差点付近では、早朝から沿道に観衆がぎっしりと小旗を持って並んでいました。午前九時前、トップ集団五人が現れ、大きな声援が沸き起こり、皆さん一所懸命に車いすをこぐ力強い姿に感動しました。

ア「ちゃん」だより



楽しい話題、ユニークな活動をご紹介ください。市立山手中学校三年・兼子昭君(朝日ヶ丘町)の写真展が、九月四日から十三日まで兵庫銀行芦屋支店ロビーで開かれました。

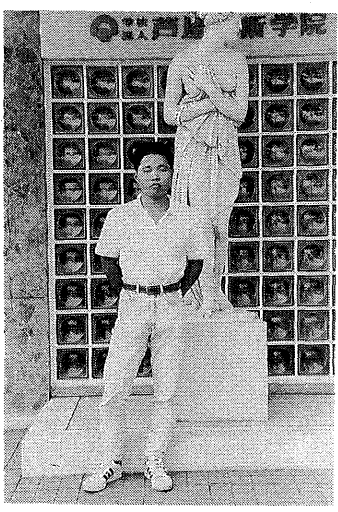
兼子君は、十一歳の頃からカメラ好きのお父さんの手ほどきを受け、写真を始めました。今回の写真展は、全日本写真連盟・朝日新聞社主催の大阪府本部新人写真展に秀作賞を受賞したのを記念して開かれたものです。

銀行を訪れたお客さんもこの力作に見入っていました。

山手中学校・兼子君 写真展を開く



「赤いネッカチーフの女」

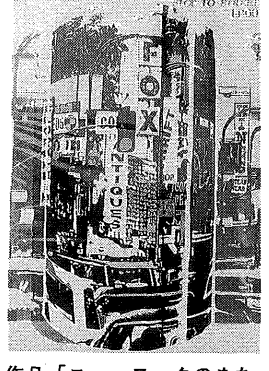


芦屋芸術学院研究科 笹瀬 康一郎さん(21歳)

市制50周年シンボルマークをデザイン

市が、来年の市制五十周年記念シンボルマークを募集したところ、全国から四百一点の応募があった。その中から、見事、優秀賞に輝いたのが、芦屋芸術学院研究科生の笹瀬康一郎さん。笹瀬さんは、芦屋の「A」とエレガントのイメージを基本に十数点作ったという。優秀賞は、五十周年をイメージした五つの楕円が、過去から現在、未来へと流れ、発展・向上していくデザイン。デザイン界の大御所、今竹七郎さんから、「動きがあり、エレ

ガント性にあふれている。商標みたいなデザインが多い中で、それを越えている」とおほめの言葉をもらった。笹瀬さんは、神戸市灘区の六甲に住んでいる。小さい時から神戸の町を眺めて大きくなった。いつしか、堀(あか)・抜けした都市の風景に興味を抱くようになった。イラスト風景画として、個性豊かな作品に挑戦している。これからは、機能が追求されたモノが、デザインの差



作品「ニューヨークのまち」

で商品の優劣がつく時代に入ったという。その口調にデザインの世界に生きる誇りと闘志が感じられた。両親と妹の四大家族。今回の入賞をいちはば驚き、喜んでくれたのが、両親だという。彼の未来の活躍に期待したい。